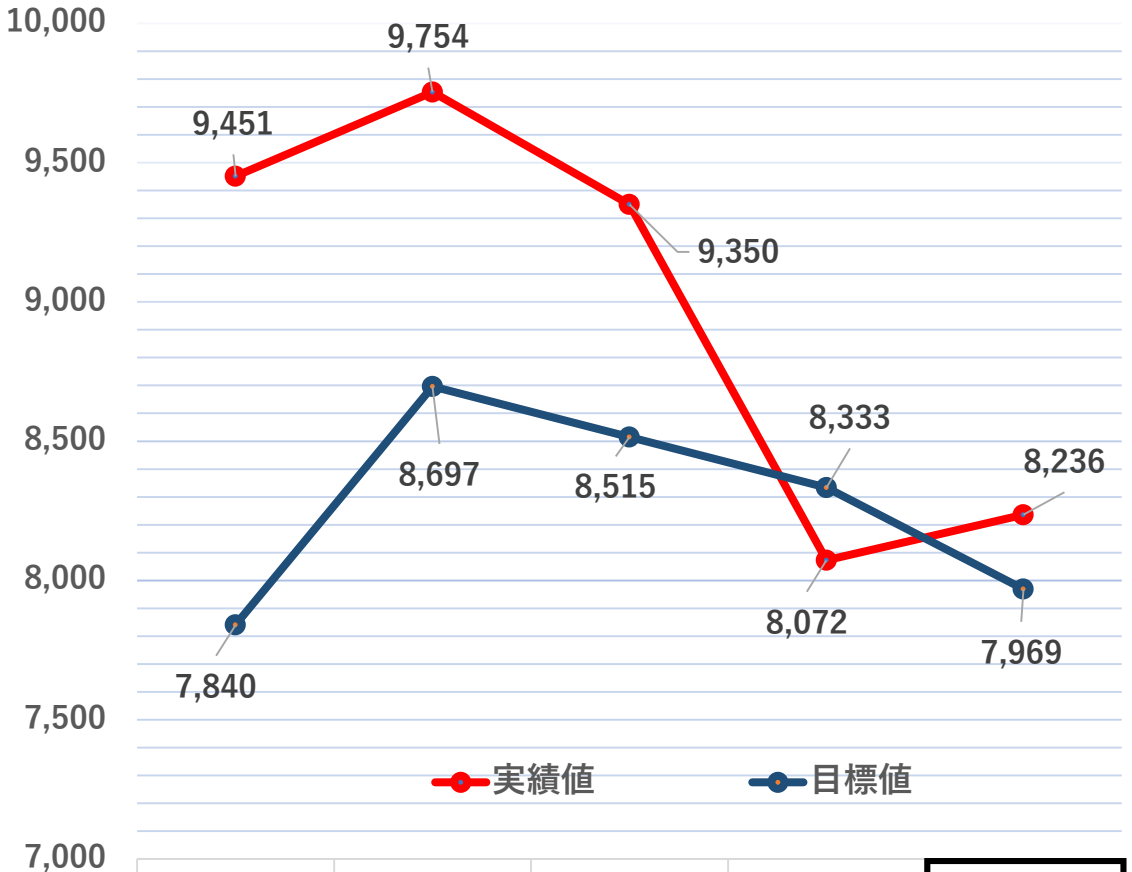
1　令和７年度二酸化炭素排出量及びエネルギー使用量の実績

（１）市公共施設全体の二酸化炭素排出量・エネルギー使用量の推移

項　目	各年度毎の実績					
		R3	R4	R5	R6	R7
二酸化炭素排出量（t-CO2）	実績値	9,451	9,754	9,350	8,072	8,236
	目標値	7,840	8,697	8,515	8,333	7,969
	達成率	83%	89%	91%	103%	97%
原油換算エネルギー使用量（kl）	実績値	5,033	5,047	4,739	4,097	4,083

①二酸化炭素排出量（t-CO2）



	R３	R４	R５	R６	R７
実績値	9,451	9,754	9,350	8,072	8,236
目標値	7,840	8,697	8,515	8,333	7,969

②原油換算エネルギー使用量（kl）



	R３	R４	R５	R６	R７
実績値	5,033	5,047	4,739	4,097	4,083

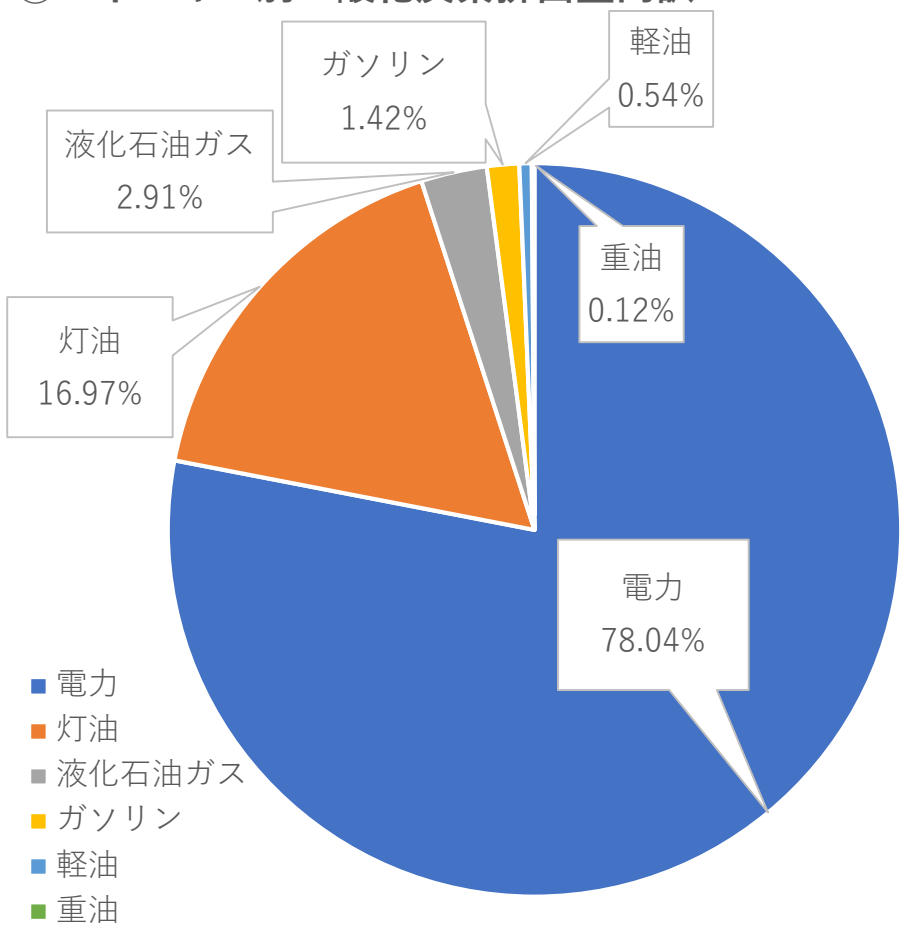
●二酸化炭素排出量は令和6年度と比較すると増加し、目標値を下回ることができなかった。

●原油換算エネルギー使用量は令和6年度と比較すると減少した。

二酸化炭素排出量：「エネルギー使用量」×「エネルギー別ＣＯ２排出係数」

原油換算エネルギー使用量：「発熱量」×0.0258
※発熱量：「エネルギー使用量」×「エネルギー別発熱量換算係数」

③エネルギー別二酸化炭素排出量内訳

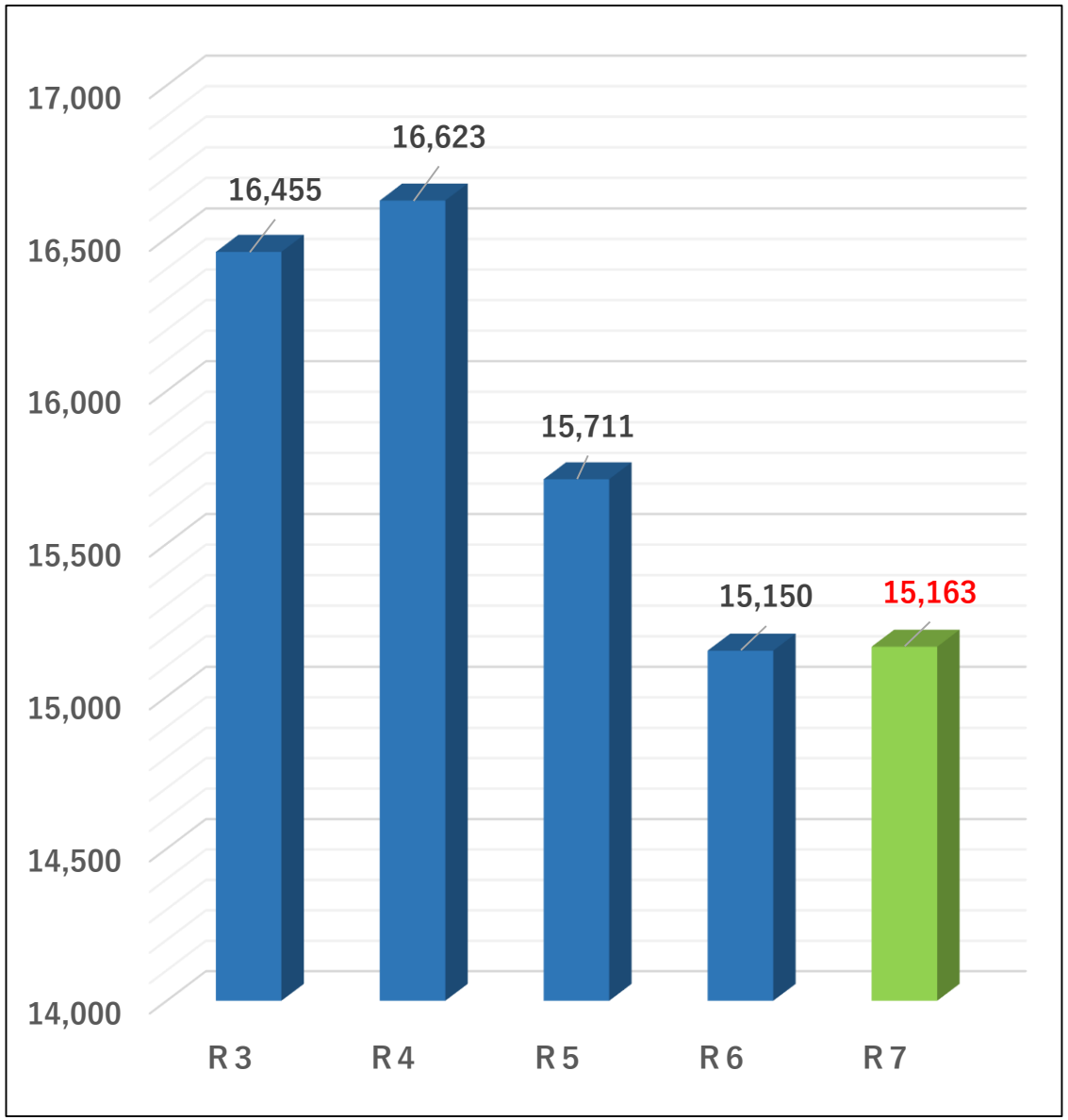


種別	R６	R７
電力	７７.０６％	７８.０４％
灯油	１７.６１％	１６.９７％
液化石油ガス	３.１０％	２.９１％
ガソリン	１.５０％	１.４２％
軽油	０.５４％	０.５４％
重油	０.１９％	０.１２％

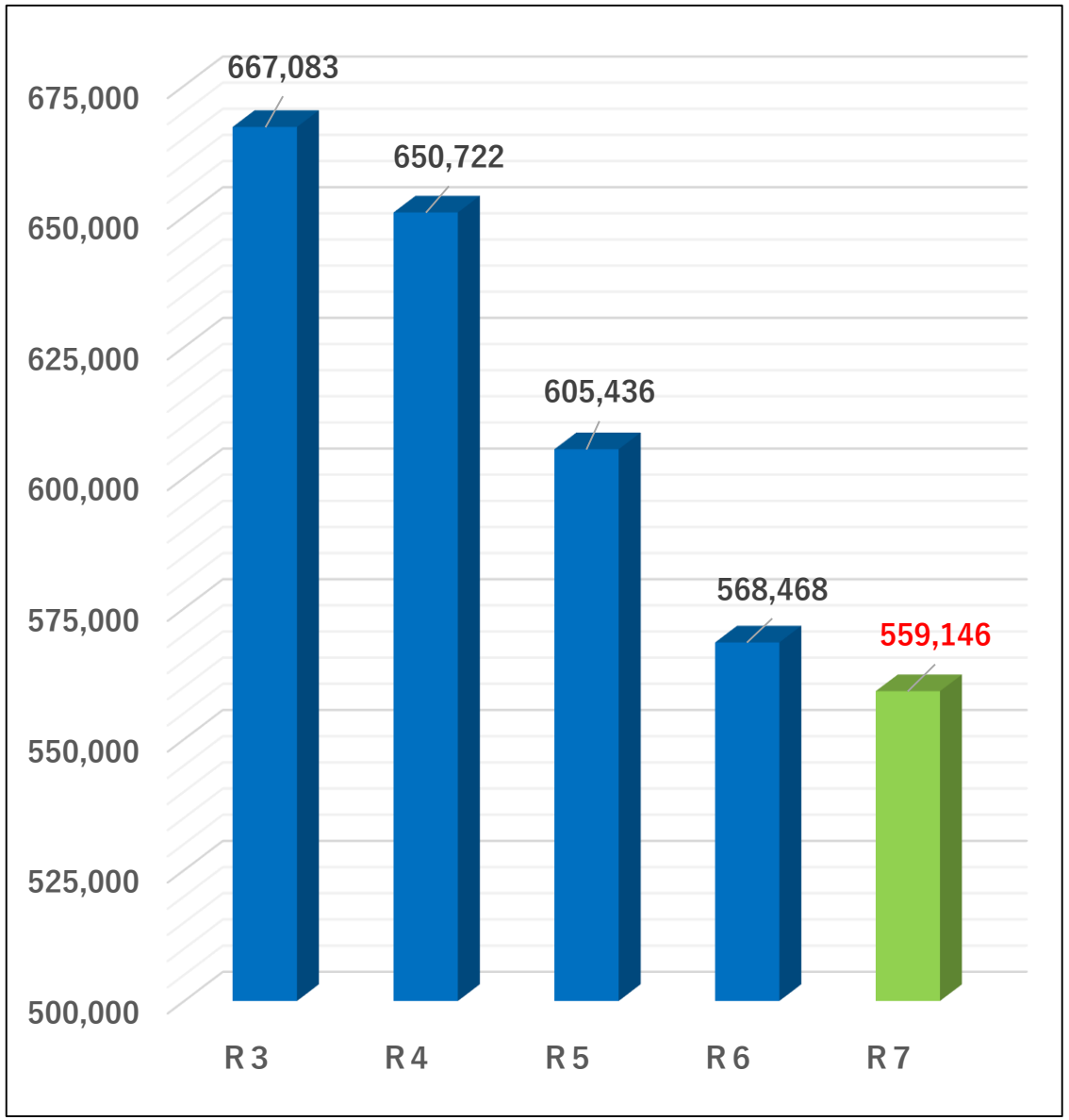
●令和７年度のエネルギー別の二酸化炭素排出量の割合は、最も高い78.04%が電力で、次いで16.97%が灯油となっている。

（２）エネルギー別使用量の推移

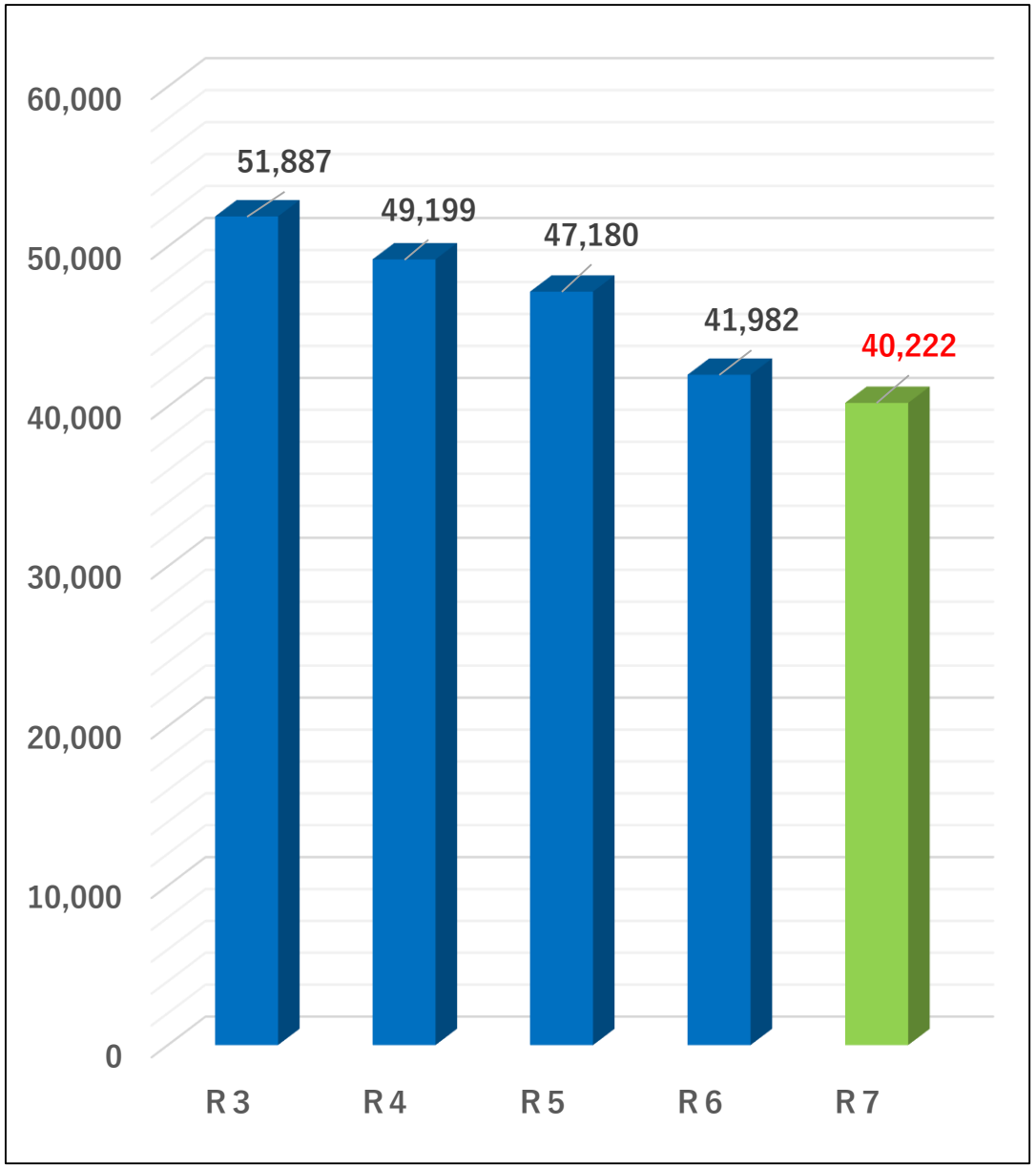
①電力使用量（千kWh）



②灯油使用量（ℓ）



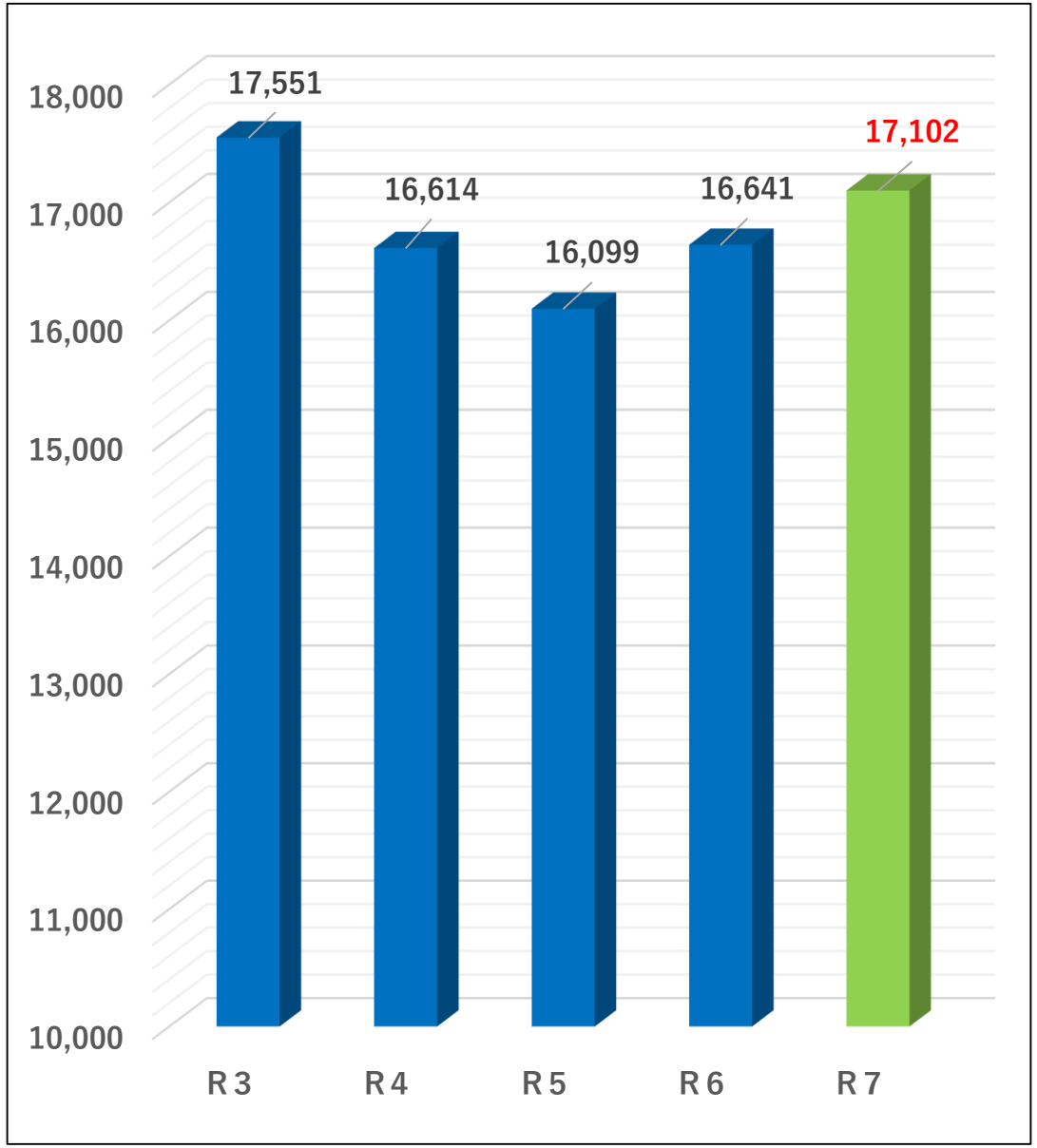
③液化石油ガス使用量（㎥）



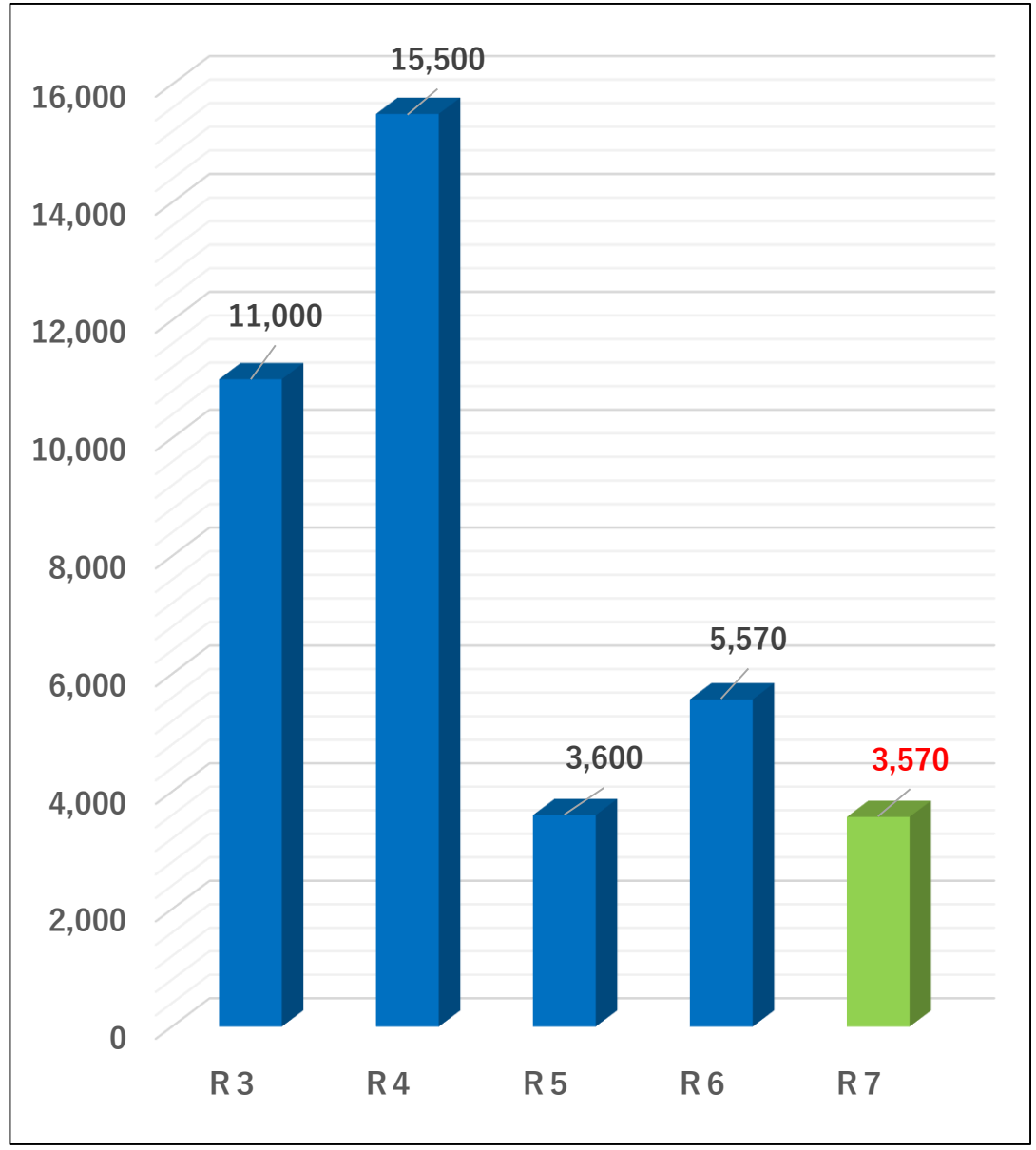
④ガソリン使用量（ℓ）



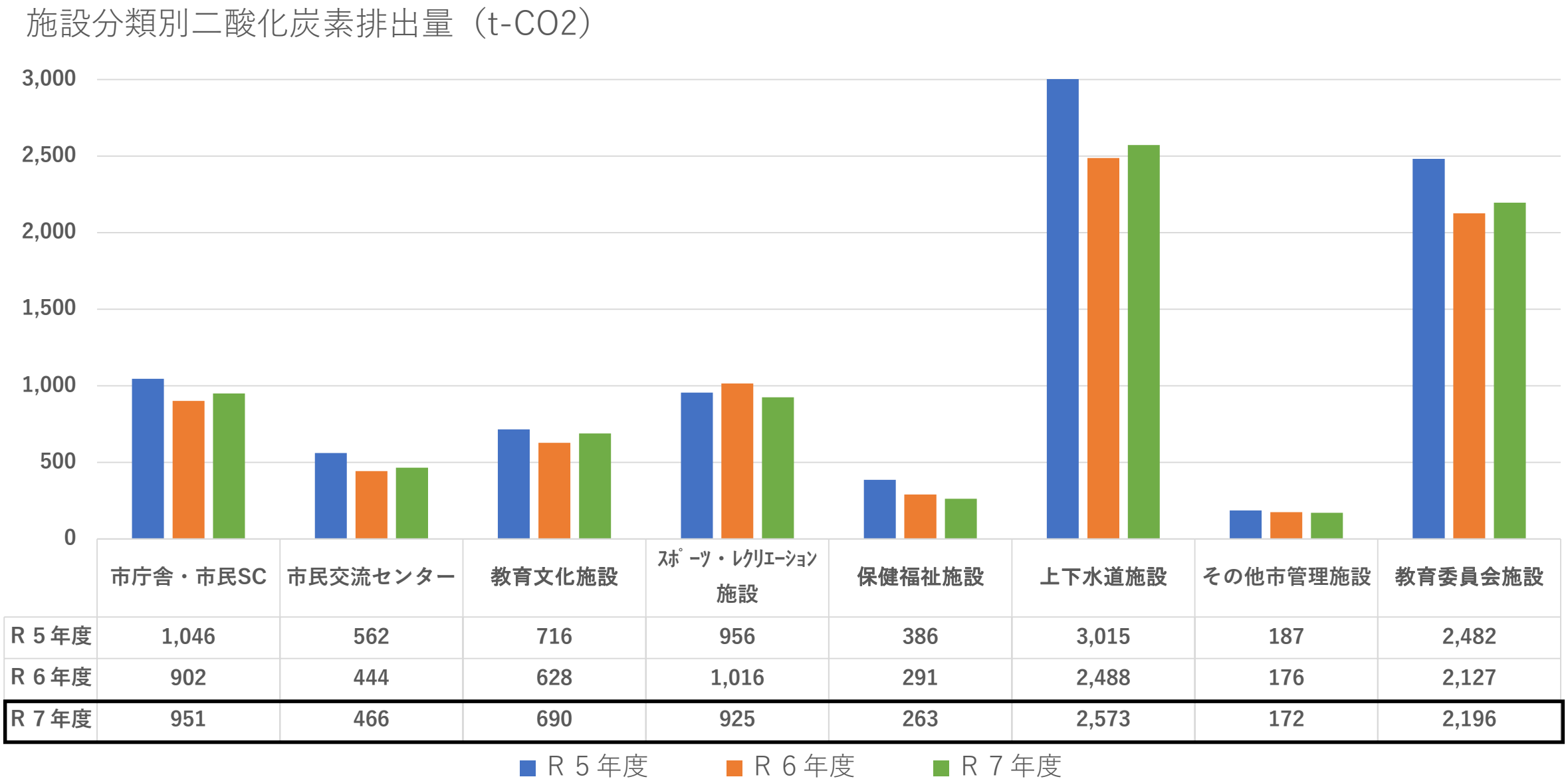
⑤軽油使用量（ℓ）



⑥重油使用量（ℓ）



2　施設類型別二酸化炭素排出量



	市庁舎・市民SC	市民交流センター	教育文化施設	ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ施設	保健福祉施設	上下水道施設	その他市管理施設	教育委員会施設
R５年度	1,046	562	716	956	386	3,015	187	2,482
R６年度	902	444	628	1,016	291	2,488	176	2,127
R７年度	951	466	690	925	263	2,573	172	2,196

３　令和７年度集計結果に関する評価

項　　目	令和６年度比較	主な要因
二酸化炭素排出量	１６４t-CO2増加	二酸化炭素排出係数の変動に伴う増加。
原油換算エネルギー使用量	１４ｋｌ減少	一部、使用量が増加したエネルギーもあるが、全体としては減少し、原油換算エネルギー使用量も減少。
灯油使用量	９，３２２ℓ減少	多くの施設の使用量が減少し、その積み重ねによる減少。
ガソリン・軽油使用量	１，５９６ℓ減少	公用車の軽油使用量が増加したが、それ以上に公用車のガソリン使用量が減少。